

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	白浜町	代表者名	井瀬 誠
担当者部署	総務課	連絡先電話番号	0739-43-5703
担当者役職	係長	担当者氏名	尾崎 しのぶ
住所	649-2211 和歌山県白浜町1600		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当町の状況を適切に把握し、研修対象者が取り組むべきテーマに焦点を当ててお話を頂きました。研修受講者からも、理解しやすい内容であったとの評価を多く得ています。
アドバイザーへの要望事項	今後もDX推進の機運醸成と実務運用のため、長期的に、継続的に実施したく、再度このような機会を頂きたいと考えております。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年12月25日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			10時00分	17時00分	60
			活動時間（分）	360	
3-2. 派遣場所	会場名	白浜町消防本部	最寄駅	JR白浜駅	
	所在地	和歌山県白浜町2927番地の259	最寄駅からの交通手段	公共交通機関	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	主任、主査、主事級の職員	77人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX推進のための機運の醸成については、昨年度、管理職を対象とした研修を実施できているが、主任以下の実際に業務を遂行する職員については実施できていなかった。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	DX推進のための機運の醸成及びセキュリティ意識の向上。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	他自治体等のDXへの取り組み事例の紹介。 DXへの取り組みへのアドバイス。 セキュリティ意識の向上。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	他自治体等のDXへの取り組み事例を知ることで、担当業務のDXへの可能性に気付くことができました。 また、それを実現するにあたってのセキュリティ対策についても意識の向上を図れました。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今後、業務にどのように活用できるか。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添集計表のとおり。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職員の自主的なDXへの取り組み。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

